ベトナム株ファンド
第3期分配金は150円（1万口当たり、税引前）

2018年5月25日

平素は、「ベトナム株ファンド」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、当ファンドは、2018年5月24日に第3期計算期末を迎え、当期の収益分配金につきまして、150円（1万口当たり、税引前）と致しましたことをご報告申し上げます。

当ファンドの分配方針は以下の通りとなっています。
① 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。
② 原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

※分配金は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社（大和投資信託）が決定しますので、将来の分配金について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

基準価額・純資産・分配の推移

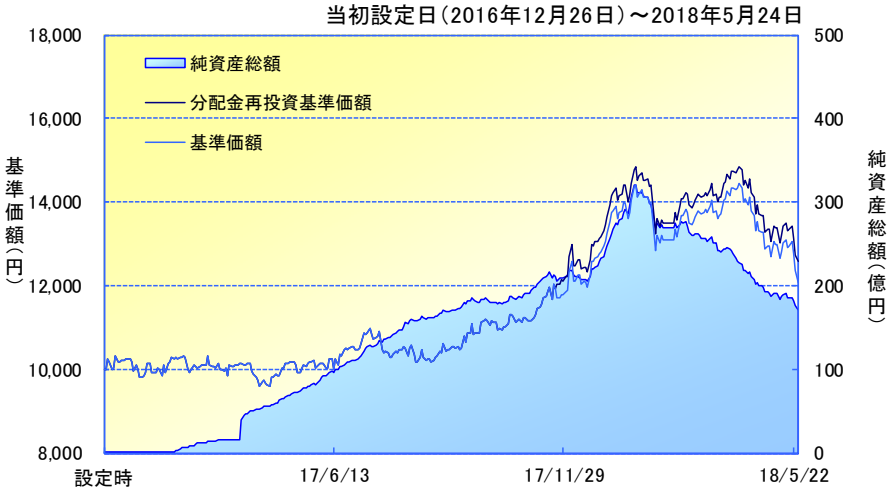
2018年5月24日現在

基準価額	12,056円
純資産総額	171億円

《分配の推移》（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月/日）	分配金
第1期	（17/5/24）	0円
第2期	（17/11/24）	350円
第3期	（18/5/24）	150円
分配金合計額		設定来 ： 500円

当初設定日（2016年12月26日）～2018年5月24日



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料のお取り扱いにおけるご注意
■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
販売会社等についてのお問い合わせ⇒　大和投資信託　フリーダイヤル0120-106212（営業日の9:00～17:00 ）　HP http://www.daiwa-am.co.jp/

大和投資信託
Daiwa Asset Management

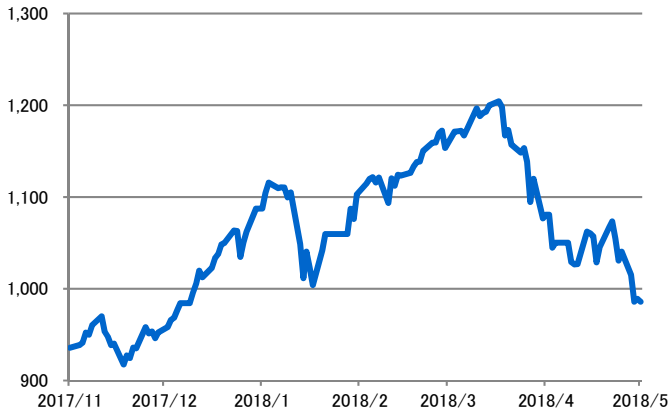
良好なファンダメンタルズを背景にベトナム株式市況は上昇

ベトナム株式市況は上昇しました。

期首から2018年1月下旬にかけては、良好なマクロ経済環境や堅調な企業業績、政府保有株売却による海外投資家からの資金流入などを背景に上昇基調となりました。2018年2月上旬には、米国のインフレ率上昇への懸念をきっかけとした世界的な株価下落の影響を受けて調整したものの、2月中旬以降は新規公開・新規上場への期待や良好なマクロ経済環境が支援材料となり、再び上昇しました。4月中旬以降期末にかけては、大型の新規公開・新規上場への申し込みに備えた換金売りや米ドル高への警戒感などを背景に、利益確定売りに押される展開となりました。

ベトナムVN指数の推移

（2017年11月24日～2018年5月24日）



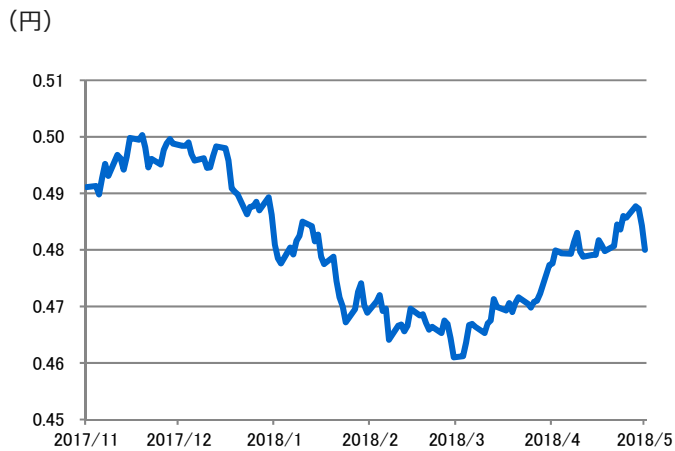
（出所）ブルームバーグ

ベトナム・ドンは日本円に対して下落しました。

期首から2017年12月にかけては、グローバルの景気拡大期待を背景に投資家のリスク選好度が高まったことから、ベトナム・ドンは日本円に対して上昇しました。しかし2018年に入ると、日本の金融政策正常化観測の高まりや、米国長期金利上昇や米中貿易摩擦への懸念などから世界的に投資家のリスク選好度が低下したことを背景に、日本円に対して下落しました。3月下旬から期末にかけては、米国金利上昇を背景とする米ドル高につられる形で日本円に対して上昇しました。

為替の推移(円／ベトナム・ドン（×100））

（ 2017年11月24日～2018年5月24日）



（出所）ブルームバーグ

※ベトナムVN指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はホーチミン証券取引所に帰属します。

良好なベトナム経済の恩恵が期待される金融セクターを選好

個別銘柄の株価動向を踏まえ、財務内容が良好で中長期的に高い成長が見込まれる企業への分散投資を行いました。

業種では、良好なベトナム経済から広範な恩恵が期待され資産内容も改善している銀行や、活発な株式売買の恩恵が期待された証券会社を中心に金融セクターを高位に維持しました。また、所得水準の上昇や生活様式の変化を背景に堅調な住宅需要の恩恵が期待された不動産セクターの組入比率も高位としました。

個別銘柄では、資産内容が改善しており力強い利益成長が期待された大手銀行のBANK FOR FOREIGN TRADE JSC（金融）、乳製品市場のマーケットリーダーであり個人消費拡大の恩恵が見込まれたVIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC（生活必需品）、原油価格上昇や堅調な国内エネルギー需要からの恩恵が期待されたガス大手のPETROVIETNAM GAS JOINT STOCK（公益事業）などの組入比率を高位としました。

組入上位10銘柄

組入上位10銘柄		合計64.6%
銘柄名	業種名	比率
AIRPORTS CORP OF VIETNAM JSC	その他	9.0%
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC	金融	8.9%
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	生活必需品	8.7%
PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	公益事業	8.6%
HDBANK	金融	6.4%
HOA PHAT GROUP JSC	素材	6.0%
VIETNAM NATIONAL PETROLEUM G	エネルギー	4.8%
DHG PHARMACEUTICAL JSC	ヘルスケア	4.7%
VINGROUP JSC	不動産	4.1%
MASAN GROUP CORP	生活必需品	3.4%

※比率は、純資産総額に対するものです。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

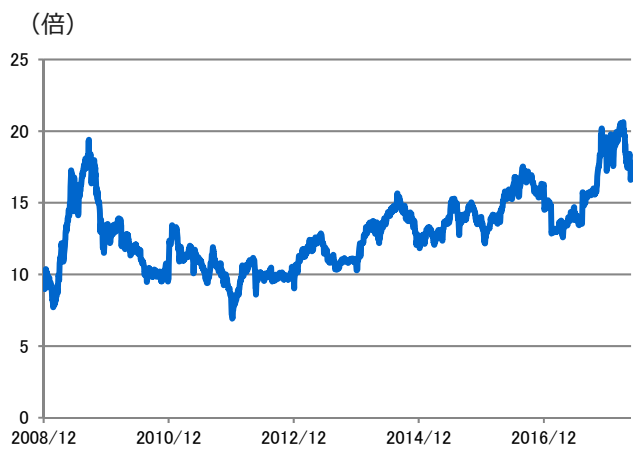
※2018年5月23日時点

今後の見通し　～　良好な投資環境は継続

ベトナム株式市場は、短期的には利益確定の売り圧力が続き、変動が大きい展開が続く可能性があるものの、良好なマクロ経済環境や堅調な企業業績が継続していることが相場の支援材料となり、徐々に上昇基調となる展開を想定しています。バリュエーション面でも、過去と比較して割安感はいまだ乏しいものの、利益成長性を考慮すれば妥当な水準にまで調整が進んだと考えています。

ベトナムVN指数の予想PER（株価収益率）

（2008年12月31日～2018年5月24日）



（出所）ブルームバーグ

中長期的には堅調な推移が期待できると考えています。政府保有株の放出は今後も続く見通しであり、企業経営の効率化が進むと期待されること、大企業の新規上場が見込まれており流動性の改善が期待されること、政府は景気に配慮した政策を続けると見込まれており今後も堅調な経済成長が続くと期待されることなどが主な背景です。

当ファンドの運用にあたっては、銘柄選別が鍵を握ると考えており、力強い利益成長が期待されバリュエーションに過熱感がない銘柄を選別してまいります。また、新規上場や政府放出株、国際的な株価指数に新たに採用される可能性があるような銘柄に注目しています。セクターでは引き続き、ベトナムの経済成長の恩恵が長期にわたって期待される金融セクターや消費関連セクターに注目しています。

ベトナム株ファンド

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

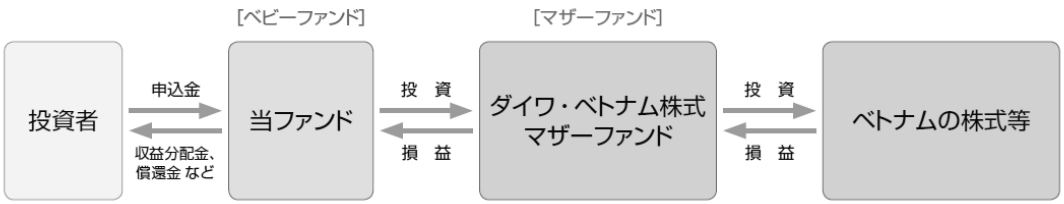
ファンドの目的・特色

ファンドの目的

●ベトナムの株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. ベトナムの株式等に投資します。
   ※株式…DR（預託証券）を含みます。
   ◆株式への投資にあたっては、経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業の財務状況、成長性、株価バリュエーション、流動性等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。
   ◆ベトナムの株価指数に連動するＥＴＦ（上場投資信託証券）およびベトナムの株価指数の値動きに償還価格が連動する債券(株価連動債)に投資を行なう場合があります。
2. ベトナムの株式等の運用は、ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドが行ないます。
   ◆マザーファンドにおける外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。
   ◆ベトナム株式への投資にあたっては、サイゴン証券株式会社の助言を受けます。
3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。



※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク、信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」
※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ベトナム株ファンド

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉3.24%（税抜3.0%）	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	―
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用（信託報酬）	年率 1.7604% （税抜 1.63%）	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・手数料	（注）	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

（注）「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：大和投資信託 Daiwa Asset Management

商号等　大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第352号
加入協会　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

2018年4月27日　現在

ベトナム株ファンド　取扱い販売会社

販売会社名 （業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○
髙木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○		○
奈良証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第25号	○			
日の出証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第31号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○			
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第24号	○			

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。